陶芸作品が焼き上がりました!

越前焼きの渋い感じがとても素敵です。

黒や白、越前焼き独特の風合いの色。リクエストに合わせて、またプロの人がおすすめの釉薬を選んで、焼いてくださいました。

人は土をこね、形作ってくらしに役立つ道具を作りました。縄文時代には、食べ物を煮たり、蓄えたりするために粘土で作った縄文土器という器を使いました。長い歴史の中で大切に受け継がれてきた伝統文化を、５年生の３月に体験しました。自分たちでこねて作った作品が、どんな風に焼き上がるのか、とても楽しみでした。焼くと小さくなることは聞いていましたが、思った以上に小さくなっているのに驚きの声が上がっていました。自分の才能に、感激している子もいました。

まるで、巧の作品のようです。

暮らしを豊かにしてくれそうな作品がいっぱい生まれました。

暮らしを彩る器たちを、大切に使っていきましょう。

「越前町織田陶房わづみ館」の皆様、素敵に焼き上げてくださって、本当にありがとうございました。